



2022年入庁
政策推進部 企画課
統計調査に関する業務担当

精度の高い 調査結果をめざして

Q 1. 志望動機は？

大学で地域活性化について学んでいたことと、就職活動の際に民間企業も含めて考えたうえで、地方自治体が自分に合っていると思ったため、子どもの頃から慣れ親しんでいる宇陀市を志望しました。

Q 2. 担当業務は？

政策推進部企画課にて国勢調査など国が実施する統計調査に関する業務を担当しており、主に調査員や指導員の推薦、調査員向けの説明会の開催、調査の実施から調査票の審査といった仕事をしています。調査の結果は、国や地方公共団体における重要な政策に利用されるので、精度の高い調査結果を得られるよう調査漏れや調査票の紛失などの事故がないよう責任感をもち尽力しています。また、統計調査以外にも地方創生や総合計画、大阪・関西万博に係る業務にも携わっています。

Q 3. やりがいについて

統計調査を実施するにあたり、長期間にわたって調査員や指導員をはじめとするたくさんの方と協力をして調査を進めていくなかで、予期せぬトラブルなどもありましたが調査が無事に完了したときはとてもやりがいを感じました。

Q 4. 市職員のイメージは？

入庁前は市職員といえば窓口業務のイメージが強かったのですが、今いる企画課では窓口業務がほとんどなく、デスクワークや会議などへの出席といった業務が多いので、課によって市民の方との関わり方が様々あるんだと思いました。

Q 5. 受験者に向けて

いろんな課で働き、さまざまな経験ができることが市職員の魅力の1つだと思います。宇陀市は他市町村ではあまり取り組まれていない事業があったりするので試験対策として、総合計画や主要事業など調べてみてください。また、面接では熱意があれば、きっと想いは伝わると思います。

みなさんへひとこと！

試験に向け、不安な日々を過ごされている方もいらっしゃるかと思いますが、自信をもって頑張ってください！宇陀市役所でお会いできることを願っています。